

資料提供			
月 日	発表者	問合せ先	
		電話番号	担当者
令和6年9月26日(木) 14時	関西広域連合本部事務局 計画課	06-4803-5609	東山、梶谷

「関西デジタル・マンス」開催

関西広域連合は、関西のDX（デジタルトランスフォーメーション）推進の機運醸成を目的として、令和5年度に関西経済連合会等とともに「関西デジタル・マンス実行委員会」（事務局：公益社団法人 関西経済連合会）を組織し、毎年10月を関西広域でのDX推進強化月間「関西デジタル・マンス」として、官民連携による様々な取組を実施しています。

このたび、本委員会では、下記のとおり、「関西デジタル・マンス」を開催します。期間中は、関西の企業や行政等が一丸となり、DXに関するイベントを多数開催します。

記

1 実施期間

2024年10月1日（火）～10月31日（木）

2 オープニングメッセージ

「KANSAI DX AWARD 2024」審査委員長を務める慶應義塾大学医学部 宮田 裕章 教授をはじめとする多数の方々からのメッセージを、10月1日に以下のURLに掲載します。

[URL] <https://www.kankeiren.or.jp/kansai-dx/digital-month/>

3 関連イベント

以下のURLに掲載しています。

[URL] <https://www.kankeiren.or.jp/kansai-dx/digital-month/>

4 クロージングイベント

以下のとおり、開催予定です。

(1)日時：10月31日（木）13：00～16：30

(2)場所：QUINTBRIDGE（大阪市都島区東野田町4-15-82）※オンライン同時配信

(3)参加申込先：<https://questant.jp/q/kansaidigitalmonthclosingevent2024>

5 その他

その他の詳細は、別紙をご覧ください。

(別紙)

2024年 9月 26日

関西デジタル・マンス実行委員会
公益社団法人 関西経済連合会
関西広域連合
総務省 近畿総合通信局
経済産業省 近畿経済産業局
一般財団法人 関西情報センター
独立行政法人 情報処理推進機構
独立行政法人 中小企業基盤整備機構

「関西デジタル・マンス」開催



関西デジタル・マンス実行委員会（事務局：関西経済連合会）は、関西のDX推進の機運を醸成するため、今年度も「関西デジタル・マンス」を開催いたします。

「関西デジタル・マンス」は、当実行委員会により昨年度に創設され、毎年10月を関西広域でのDX（デジタルトランスフォーメーション）推進強化月間として定め、官民連携により様々な取り組みを実施するものです。期間中には関西の企業・団体・自治体等が一丸となってDXに関するイベントを多数開催いたします。

関西デジタル・マンス実行委員会は、関西のDX推進の機運醸成および“DX先進地域としての関西”というブランド力向上に努めてまいります。

1. 関西デジタル・マンス実施期間

2024年10月1日（火）～10月31日（木）

2. オープニングメッセージ

「KANSAI DX AWARD 2024」審査委員長を務める慶應義塾大宮田裕章医学部教授をはじめ、多数の方々から関西デジタル・マンス開催のオープニングメッセージをいただいております。10月1日に下記URLに掲載予定ですので、是非ご覧ください。

(URL) <https://www.kankeiren.or.jp/kansai-dx/digital-month/>

3. 関西デジタル・マンス関連イベント

下記URLよりご覧ください。

(URL) <https://www.kankeiren.or.jp/kansai-dx/digital-month/>

※引き続き関連イベントの募集をしております。

4. クロージングイベント

下記のとおり開催予定です。是非参加申込をお願いいたします。

日時：10月31日（木）13:00～16:30

場所：QUINTBRIDGE（大阪市都島区東野田町4-15-82）※オンライン同時配信

参加申込先：<https://questant.jp/q/kansaidigitalmonthclosingevent2024>

- ・参考資料：関西DX戦略2025 ～「カベ」を越えて目指すDX先進地域～

(URL) <https://www.kankeiren.or.jp/material/221221houkokusho1.pdf>

- ・会場協力 NTT西日本 QUINTBRIDGE（クイントブリッジ）

QUINTBRIDGE（クイントブリッジ）は、NTT西日本が運営するオープンイノベーション施設です。企業・スタートアップ・自治体・大学などが自由に交流し、それぞれの思いやアセットを共有しながら共創を進め、実社会での活用をめざします。会員とともに社会課題の解決と未来社会の創造を成し遂げ、ウェルビーイングが実感できる社会を実現することを目的としています。

(URL) <https://www.quintbridge.jp/>

以 上